

べんきょう けっか だ 勉強で「結果」を出すためには！？

べんきょう けっか すべ がんば けっか つな
勉強は結果が全てではありませんが、せっかく頑張ったら結果に繋が
たいですね？結果を出せる勉強とはどのようなもののでしょうか？

べんきょう 「勉強したふり」になっていませんか？

べんきょう けっか で ばあい
勉強をしているけど、結果が出ない・・・そんな場合は、

- べんきょう りょう た べんきょう しつ わる
① 勉強の量が足りない ② 勉強の質が悪い

のどちらかだと考えられます。

おそ けっか で ひと べんきょう りょう た
恐らく結果の出ない人のほとんどは①の「勉強の量」が足りないのだ
おも べんきょう りょう ふ き ひじょう じゅうよう
と思います。勉強の量を増やすには「やる気」が非常に重要です。では、
そのやる気はどうすれば出すことができるのでしょうか・・・？

その答えは、実は「家族との会話を増やす」ことなのです。

ときたいせつ じぶん き かぞく かいわ
そしてその時大切なのは、自分のやる気のために家族と会話するのは
なく、家族のことを思って家族と接するということです。

ひと じぶん み おも とき み だれ み
人は自分が満たされたいと思っている時には満たされず、誰かを満た
そうとした時に満たされます。まずは家族を大切にすること。そうすれ
ば、不思議と勉強の結果が出始めますよ。



めいげん
フロの名言

べんきょう けっか つくえ む まえ き
「勉強の結果は机に向かう前に決まる」

いけだじゅん きょうとだいがくそつ じゅけん
池田潤 ～京都大学卒の受験コーチ～

じぶん へや めだ は よ かえ
自分の部屋の目立つところに貼って、読み返すようにしましょう。